



2025 年 7 月 23 日

News Release

関係者各位

株式会社ひとまいる

【今年も開催決定】カクヤスが支援する、 「アルコール関連問題に関わる援助者のためのトレーニングプログラム」が受付開始

株式会社ひとまいるの子会社である株式会社カクヤス（本社：東京都北区、代表取締役社長：佐藤順一、以下、当社）は、酒類を販売する企業として酒の持つ功罪に向き合い、アルコール依存症や飲酒運転などの「アルコール関連問題」に真摯に取り組んでおります。

その一環として、一般社団法人リカバリングマインズ（神奈川県横浜市、代表理事：水澤寧子）が実施する、「アルコール問題に関わる援助者のためのトレーニングプログラム」、「お酒のなやみなんでも相談電話」を支援しております。この度、2025 年 10 月より開催する予定の「アルコール問題に関わる援助者のためのトレーニングプログラム」の受付を開始いたしました。

酒類を販売する企業として、飲酒に伴う社会課題への理解を深め、一人ひとりが自分に合ったかたちでお酒と健全に向き合える環境づくりに貢献してまいります。

■アルコール問題に関わる援助者のためのトレーニングプログラムとは

アルコールの問題を抱える方への介入の技術や家族援助を中心に、医療だけでなく幅広い分野の援助職に向けて、依存症支援についての知識や技術を広め、本人や家族の回復に貢献したいという想いで実施しております。依存症の当事者、ご家族、医療関係者、回復施設の方など、どなたでもご参加いただけます。

アルコール問題に関わる援助者のための トレーニングプログラム

オンライン開催
アーカイブ配信あり
日本とアメリカの依存症治療の専門家が直接指導

日米の豪華講師陣！
アルコール問題への
対応を総合的に学ぼう！

長田 陽一
医療法人社団明徳会 療育院副院長、九州大学経済学部、フック
オフィスに1年勤務、退職後、2度して長崎大学医学部入学。卒業後は
精神科医として勤務。精神科医として、2016年より長崎県立総合
医療センターで勤務。アルコール依存症治療者としての経験も持っている。

対象：アルコール問題に関わる全ての方々
当事者、家族、医療関係、行政機関、警察、弁護士、保健師、
心理士、企業の健康管理などが、毎年、参加しています！

参加費：特別価格（すべてアーカイブ配信あり）
全3回 10,000円（税込）
第3回のみ 2,000円（税込）
※アルコール問題の解決を願う株式会社カクヤスからの
奨励によりこの参加費が実現しました。

水澤 都加佐
神奈川県立総合医療センターセラギや病院・心理相談
科長を経て、1994年～2019年、東京アスベスト・マニ
ファクチュアリングセンター所長。現在、水澤都加佐・横浜
カウンスリングオフィス所長。

**スコット
ジョンソン**
日本語通訳付き
依存症治療で著名なAC（アダプトチャイルド）であり、アル
コールと薬物依存症からの回復者。1986年～1998年、ベティ
・フォードセンターでファミリー・カウンセラーとして子どもプロ
グラムを開発。現在は個人療法家として幅広く活動。

①10月26日(日)
10:00～16:00
午前 家族はどのような
影響を受けるか
スコット・ジョンソン
午後 当事者である医師が考える
依存症からの回復
長田 陽一

②11月29日(土)
10:00～16:00
午前 患者・家族の回復に
必要なこと
スコット・ジョンソン
午後 再発防止と慢性再発
水澤 都加佐
＜特別企画＞ 16:15～16:45
アクション映画がやってくる！

③12月21日(日)
10:00～12:00
依存症が子どもに与える
影響～子どもの悲しみと
トラウマを理解する～
ジェリー・モー
3回目については
裏面を
ご覧ください

一般社団法人 Recovering Minds
(リカバリングマインズ)
〒231-0013
横浜市中央区住吉町2-21-1
フレックスタワー横浜南内504
<https://www.r-minds.com/>

■お問合せ
E-mail: mail@r-minds.com
■お申込み
こちらのセミナー特設ページよりお申込み
ください。（右のQRコードから入れます）
<https://www.r-minds.com/training>

③
12/21
(日)
10:00～12:00

依存症が子ども に与える影響

～子どもの悲しみと
トラウマを理解する～

この回単独での
お申し込みができます。

依存症の問題がある家庭で育つ子どもは、非常に大きな影響を受けます。
子どもが親の病気は自分の責任ではないこと、自分はひとりぼっちではない
と知ることがとても大切です。
子どもの悲しみとトラウマを理解し、健全な成長と、世代連鎖を断ち切る
ために必要なことなどについて、世界的な第一人者であるジェリー・モー
氏にご講演いただきます。

オンライン開催
アーカイブ配信あり

**ジェリー・モー
Jerry Moe**
日本語通訳付き

アメリカ、カリフォルニア州にある、ベティ・フォード・センターの子どもプログラム名
誉ディレクター。40年以上にわたり、依存症の影響を受けた子どもや家族の問題に取り組
んでいる。20冊を超える著書の中には、『Understanding Addiction and Recovery:
Through a Child's Eyes』（邦題『親の依存症によって傷ついている子どもたち～物語
を通して学ぶ家族への援助』星和書店）や子ども向けのピーマーズ・シリーズがある。ジェ
リーの作品は、ドキュメンタリー番組『Lost Childhood』で取り上げられ、Emmy賞を
受賞したセサミストリートの番組にも貢献している。彼の功績に対して、Mona Mansell
賞、Father Joseph C. Martin賞などが授与されている。日本での訳書は他に「こころの
力を育てる言葉366」（共著／子どもの未来社）がある。

＜特別企画＞ ②11月29日(土) 16:15～16:45
アクション映画がやってくる！

18歳で酒を覚え、飲酒運転、免許取消、離婚、失業、癌・・・すべてを失いかけた
とき、ブラックアウト中の大暴走をきっかけに専門病院に入院。その後、断酒会
につながる。現在では「NPO法人ひとまいる」のアクション映画として、日
本をゴールフリーで酒害啓発活動に奔走している。
今回はこのセミナーのために特別に駆けつけてくださいました！



【プログラム内容】

日時	プログラム	講師
①10月26日（日） 10:00～16:00	家族はどのような影響を受けるか	スコット・ジョンソン氏（元ベティ・フォード・センター ファミリーカウンセラー）
	当事者である医師が考える依存症からの回復	長田 陽一氏（医療法人社団飯盛会 倉光病院 副院長）
②11月29日（土） 10:00～16:00	患者・家族の回復に必要なこと	スコット・ジョンソン氏（元ベティ・フォード・センター ファミリーカウンセラー）
	再発防止と慢性再発	水澤 都加佐氏（HRIカウンセリングオフィス）
	特別企画 アディクション仮面がやってくる！	
③12月21日（日） 10:00～12:00	依存症が子どもに与える営業	ジェリー・モー氏（ベティ・フォード・センター 子どもプログラム名誉ディレクター）
	～子どもの悲しみとトラウマを理解する～	

本プログラムは、日本とアメリカの依存症治療の専門家が講師を務める全3回のオンライン講座です。

今年は新たな講師も加わり、依存症に関する医学的観点からの解説や当事者の実体験を交えて学べる内容となっております。例年多くの方にオンラインでご参加いただいておりますが、アーカイブ配信もございますので、日程のご都合が合わない方のご参加もお待ちしております。

≫お申込はこちらから：[アルコール問題に関わる援助者のためのトレーニングプログラム](#)

■一般社団法人リカバリングマインズについて

一般社団法人 Recovering Minds（リカバリング マインズ）はアルコール問題などさまざまな依存症からの回復や、心の健康維持と回復を応援する事業を、セミナー・カウンセリング・電話相談等を通して行っております。

～お酒のお悩み相談電話～

どなたでもご利用いただけるお酒に関する無料電話相談窓口です。2025年4月よりメール相談も開始いたしました。ご相談者のご都合に合わせた方法でご相談いただけます。

≫[お酒のなやみなんでも相談電話](#)

お酒のなやみなんでも相談電話

お酒の悩み一人で抱えていませんか？
お酒を減らしたいと思っているのでアドバイスがほしい
お酒の問題のせいで家族や職場に迷惑をかけている
家族の飲酒について困っているがどこに相談したらいいかわからない

相談することが問題解決の第一歩！
悩んでいるご本人はもちろん、ご家族やご友人など、周りの方からのご相談もお持ちしています。
相談はアルコール問題への経験豊富な有資格者です。

相談無料
希望日時で予約相談もできます。（※少額有料）

＜電話相談＞
開催日 毎週 月・水・土曜日
受付時間 17:00～20:00
＜メール相談＞ ※ 返信は3営業日以内となります。
受付時間 いつでも
＜予約相談＞ ※ お一人1回まで90分間無料で希望日時に相談できます。
予約料 お電話もしくはメールで相談料をお支払いください。
予約料の支払い、場所は相談予約（1次費用別途）となります。

＜お問い合わせ＞ ☎ 045-306-5607
※ 相談料は、お電話・メール・予約料は別途お支払いください。詳しくは「お問い合わせ」をご覧ください。

■ひとまいるグループサステナビリティ「酒・飲食文化と社会問題」

サステナビリティにおけるマテリアリティの一つとして「酒・飲食文化と社会問題」を掲げ、酒・飲食文化の継承や発展への貢献とともに、「アルコール関連問題」への取り組みを実施しております。2024年度より、従業員の意識醸成を目的とした「サステナビリティ・酒飲食文化研修」を開始し、新入社員向け、ならびに全従業員向けの e-learning プログラムを展開しております。

≫[酒・飲食文化と社会問題 | 株式会社ひとまいる](#)

【株式会社ひとまいるについて】

本社：東京都北区豊島 2-3-1

代表取締役：前垣内 洋行

設立(創業)：1982年6月15日(1921年11月1日)

事業内容：販売プラットフォームの運営、グループの事業戦略

構築、経営管理およびそれに付帯する業務

URL：<https://www.hitomile.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ひとまいる 広報担当

TEL：03-5959-3088

MAIL：ir@hitomile.co.jp